

関係者各位

デイサービスセンター利用者様の新型コロナウイルス感染者の発生について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和2年12月28日（月）午後、倉敷市保健所から当法人内「うらたの里デイサービスセンター」の利用者様1名が新型コロナウイルスに感染していたとの報告を受けました。

調査いたしましたところ、当該利用者様の最終利用日は12月24日（木）で、倉敷市保健所、倉敷市指導監査課の立入検査を受けた結果、利用者には濃厚接触者にあたる者はいないと報告がありました。

保健所の指示のもと接触者として、職員1名と、同じテーブルの利用者様3名のPCR検査を実施し、全員の陰性を確認いたしました。

念のため、うらたの里デイサービスセンターの職員全員と当日の利用者様全員のPCR検査を当法人にて行い、12月31日（木）までに全員の陰性を確認いたしました。

12月29日（火）よりデイサービスの受け入れを一時休止しています。

サービスの再開については、1月4日（月）以降に決定次第、ご連絡申し上げます。

この度、利用者の皆様及び関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後も引き続き、感染防止に努めて参りますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

● 概要・経過

- 12月24日（木） 当該利用者様の最終利用日。
- 12月28日（月） 倉敷市保健所より利用者様1名が新型コロナウイルスに感染していると報告をうける。
該当利用者の行動エリアを確認し、対象エリアの消毒を実施。
- 12月29日（火） うらたの里デイサービスセンターの受け入れを一時休止する。
接触者全員の検査を保健所にて実施。陰性を確認。
接触者以外のデイサービス全職員と当日利用者様全員のPCR検査を当法人にて開始する。
- 12月31日（木） PCR検査で全員の陰性を確認。

社会福祉法人倉敷にじの里
理事長 井上 數馬